

沖縄総合事務局 開発建設部 総合評価審査委員会(営繕系)

議事概要

開催日及び場所	平成22年8月10日(火) 沖縄総合事務局 2階 共用会議室C	
委 員	委員長 浦辺 信一 (開発建設部長) 副委員長 松村 高俊 (営繕調査官) 委 員 堤 純一郎 (琉球大学教授) 委 員 渡嘉敷 健 (琉球大学准教授) 委 員 磯野 良樹 (管理課長) 委 員 平良 正光 (技術管理課長) 委 員 城谷 泰朗 (営繕課長) 委 員 清水 修 (営繕監督保全室長)	
対象案件	総件数 6 件	(備考)
高度技術提案型	0 件	
WTO標準型	0 件	
標準 型	0 件	
標準 型	1 件	
簡易型	5 件	
	意 見 ・ 質 問	回 答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員による審査結果の内容	上記について、発注方式、評価基準、評価結果等の説明を行い、原案通り了承された。	

(別 紙)

意見・質問	回 答
審査対象案件	
1. 標準 型総合評価方式	
1 那覇港湾合同(22)エレベータ設備改修工事	
2. 簡易型総合評価方式	
1 宮古公共職安(22)耐震その他改修工事	
2 沖縄法務合同(22)建築その他改修工事	
3 機動隊(22)機械設備その他改修工事	
4 税大沖縄研修支所(22)建築その他改修工事	
5 沖縄地区税関(22)建築改修工事	
抽出審議	
那覇港湾合同(22)エレベータ設備改修工事	
総合評価に関する事項の地理的、社会的条件の評価内容・基準(本支店、営業所、出張所の有無)で沖縄県内に本店を有している者はあるのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄県内に本店を有している者はいないが、支店、営業所はある。
宮古公共職安(22)耐震その他改修工事	
技術資料提出参加資格(案)の参加資格に関する要件について、決定根拠にD等級の参加者が少ないとあるが、C O R I N S 検索結果によるとD等級も十分であると思うが。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去の県内離島・本島における改修工事では、D等級の応募者が少ないので、この案件もC等級まで拡大した。
応募のあった4者の等級は。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4者すべてC等級である。
配置予定技術者のC P D 単位取得状況が全者0点であるがどうしてか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ C等級では取得者は少ない。
これまでの案件で、施工計画の提案に対し、0点と評価した者はあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡易型では0点評価の事例はない。適切な事項に該当する記述があり、標準以上であれば評価する。
A者とD者の施工計画が同点評価であるが、どう評価しているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 標準以上の提案が記載されていれば5点を配点する。
施工計画の評価した項目数で差はつかないのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1項目でも評価した場合は5点である。